

平成26年度予算見積調書

課室名：障害者支援課

担当名：就労支援担当

内線：3556

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B91	障害者就労施設支援事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	工賃向上支援事業費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	障害者総合支援法				戦略項目		
							分野施策	020203 障害者の自立・生活支援	
1 事業概要 障害者が働くことを実感し、地域で経済的に自立した生活を送るため、障害者就労施設の技術指導員確保への支援、授産製品のPRや販売を通じて、魅力ある商品の開発や販路拡大を図り、障害者の工賃向上につなげる。 (1) 授産施設製品販売促進事業 4,842千円 (2) 共同受注事業 4,123千円 (3) 技術指導員支援制度 16,951千円 (4) 全国好事例発表・展示即売会 844千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 授産施設製品販売促進事業 4,842千円 デパートやイベント等で、授産品の展示・販売会を実施する。 (ア) 彩の国セルフまつり 777千円 (イ) イベント等による商品展示・販売会 4,065千円 イ 共同受注事業 4,123千円 官公庁や企業等からの大口注文を受注できるよう、共同受注窓口の体制を整備し、営業活動や調整業務を行う。 ウ 技術指導員支援制度 16,951千円 施設が工賃向上のために行う、技術指導員等の人材の確保を支援する。 エ 全国好事例発表・展示即売会 844千円 都道府県合同開催の好事例発表・展示即売会に要する経費。					
2 事業主体及び負担区分 (1) (国1/2・県1/2) (2) (国10/10) (3) (国1/2・県1/2) (4) (国10/10)、(県10/10)				(2) 事業計画 ア 授産施設製品販売促進事業 (ア) 彩の国セルフまつり 1回開催 (イ) 商品展示・販売会 20回開催 イ 共同受注事業 営業職員2人が企業等への営業活動及び施設と製品数の調整等を実施 ウ 技術指導員支援制度 26施設実施 エ 全国好事例発表・展示即売会 1回開催					
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 施設の利用者である障害者の工賃が向上し、自立が促進される。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金							
決定額	26,760	15,819					10,941	1,724	
前年額	25,036	15,567					9,469		